（様式2）

令和5年度 上津小学校地域学校協議会プラン

1　学校の課題

提言①	基礎・基本の確実な定着のため、学年×10分の家庭学習習慣が身につくよう指導の工夫を図る。
提言②	ゲームやテレビ視聴、スマートフォン利用の制限時間を家庭で決め、実行できるように家庭と学校が連携して取り組む。

2　提言の実働化に向けた具体的な取組（3者協働の場合）

具体的な取組			
	学　校	家　庭	地　域
提言①	○つくる力部が家庭学習の進めを作成し、保護者に啓発していく。 ○朝の会、帰りの会等で家庭学習の取組の声かけを継続して行う。 ○各担任が家庭学習の取組状況を定期的に点検し、家庭での取組が難しい児童へ個別の支援をしていく。	○子どもの家庭学習の状況を把握するために、定期的に家庭学習を見る。 ○子どもの家庭学習への意識化を図るために、家庭学習をする促しの声かけや、確認、賞賛の声かけを行う。	○家庭学習の必要性についての広報「かみつ」でお知らせし、地域で子どもの学力向上に関心をもち、意識化できるようにしていく。
提言②	○ゲームやテレビの長時間の視聴による影響について授業で取り上げ、児童の意識付けを図る。 ○チャレンジ期間以外でもメディアコントロールできるように、子どもに声かけをする。	○メディアコントロールチャレンジを家庭ごとに決め、その結果から子どもの生活について見直しができるようにする。	○メディアコントロールチャレンジへの取組を地域にも知らせ、地域全体への意識付けを図る。 ○メディアに長時間触れる危険性について広報「かみつ」でお知らせし、関心をもつことができるようにする。

3　児童生徒の成長

〈年度初め〉	〈年度末〉
① 家庭学習習慣が身に付いている児童の割合：80%	① 家庭学習習慣が身についている児童の割合：90%
② テレビ視聴・ゲーム利用2時間以内の児童：50%	② テレビ視聴・ゲーム利用2時間以内の児童：70%